

## ～第1回バイオインダストリー奨励賞受賞者の声～

### ◆受賞のご感想

今回は、5年以上の年月をかけた研究を評価していただきありがとうございました。これから応用につなげていくにあたって、**大きな自信**となりました。また、企業の方々と議論を深めることで、**基礎研究から応用へジャンプ**するための有益な議論ができました。今回の受賞によって**基礎と応用をなんとしてもつなぎたい**という意識が強くなりました。

受賞前はあまり考えてはいませんでしたが、第一回という重みを感じ、奨励賞を盛り上げていけるように今後も励んでいきたいと思えます。

多くの皆様からの激励を受け、より一層研究に対し真摯に取り組むことを決意いたしました。また、**他の受賞者の皆様のご研究の姿勢や戦略なども大変参考になりました**。この賞に恥じぬような研究を今後も進めていく所存です。

第1回バイオインダストリー奨励賞を受賞し、喜びと同時に、本賞に見合った研究成果が今後も出せるよう気を引き締めました。授賞式では**同世代の異分野研究者と交流することができ、いろいろなアイデアが浮かびました**。今後の研究開発につなげていきたいと思えます。

「発酵と代謝」のときにも一度受賞させていただいております。今回から、「バイオインダストリー」全般に対象が拡大されたことで、受賞者(受賞題目)の顔ぶれも随分多様化したと感じました。必然的に、受賞者のうち、「発酵」「代謝」に取り組まれている方の割合が少なくなってしまうようですが、そのような状況で「発酵と代謝」に続く受賞をさせていただいたことで、**本分野の発展に向けて、これまで以上に貢献しなければならないという責任感**を感じています。

### ◆同僚や上司、その他の方々からの反響

**大賞をとられた本席先生**もいらっしゃいましたので、**とても価値のある賞**だという認識を周囲の方々がしていただき、大きな反響をいただきました。もちろん、**BioJapanのような大きなイベントでの受賞**だったことも、高い評価につながったと思えます。

大学のHPにも取り上げていただき、他の先生からもお祝いの言葉を頂きました。

多くの方々からお祝いのお言葉を頂きました。今回は賞の名前が変わった第一回目でしたが、これまでの流れを汲み、**非常に注目度の高い、権威ある賞**であることを実感致しました。

**特に産業界の方に広く受賞を知っていただき**、お祝いのお言葉をいただくことができました。

#### ◆今後応募を検討している方へのメッセージ

応用出口への道筋がはっきりと見えている基礎研究をやっている方はもちろんのことですが、本当に役に立つ応用は、しっかりとした基礎研究があってこそだと思います。これまで応用出口をあまり意識されなかった方、道筋がまだぼんやりしている方も、**応募することで、どのように応用につなげるのか真剣に考えるいい機会**にもなりますので、積極的に応募していただけるといいと思います。

私はバイオインダストリーに直接関係する研究というよりは主に基礎研究を行っていますが、**審査員の先生方には応用展開に向けたポテンシャルを評価して頂いた**と考えています。現段階において応用研究を行っていない方も、今後の展開として可能性が考えられるのであればトライしてみてもいいのではないでしょうか。

この度の受賞では、これまで行ってきた研究の価値を評価して頂いたという喜びも大きいのですが、**受賞により研究内容を多様な分野の方々に認知して頂き、様々な切り口からのご助言を頂くことで、研究の新たな展開を見出す契機**となったことが大きな成果だと考えています。

産官学や実用性の高い研究を行っている方はもちろんですが、**全く成果は得られていないが是非そのような方面で研究を展開したいと考えられている**方も応募をおすすめします。短・中・長期の様々な視点で審査の方々には評価していただけるかと思います。

**「想い」をもって「行動」すれば、必ず「出会い」があります。**異分野融合が次世代のバイオインダストリーを切り拓くカギになると確信していますので、研究室を飛び出していろいろなことに是非チャレンジしましょう！

特定の学会や財団が主催する学術賞とは異なり、バイオインダストリーに関わる国内外の様々な研究機関、特に民間企業の皆様に自身の取り組みについて知っていただく機会が得られます。共同研究の機会をお探しの方はもちろん、自身の研究について産業界の視点からの評価を聞きたいと思っておられる方にも応募をお薦めしたいです。